

シャローム shalom

No.146

2018.春号

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



Interview

日本バプテスト病院がめざすもの ～医療の質のさらなる向上～

あまかわ りゅういち
病院長 尼川 龍一

平成30年度を迎えるにあたり、皆様に一言ご挨拶申し上げます。本年度は、第7次医療計画と第7期介護保険事業計画がスタートする年であり、さらに6年に1度の診療報酬と介護報酬の同時改定も施行されたところです。これらの施策からは、本格的な超高齢化社会の到来を見据えて、地域包括ケアシステムの構築を加速しようとする動きが見て取れます。病床機能の再編の観点からは、一般病棟入院基本料の見直しがなされ、新しい評価体系が導入されました。これらの動向は、医療介護業界が激動の時代を迎えていることを示しており、身の引き締まる思いでございます。

さて、当院では、本年度から入院医療費の請求を「出来高払い方式」から「包括評価方式（DPC）」にシフトいたしました。DPC参加病院は同一のフォーマットで診療

データを提出するため、各病院の診療・経営の内容を共通の視点から客観的に評価することが可能になります。当院は、このDPCの本質と利点を生かして、地域の皆様のために医療の質をさらに向上させていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力の程、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

また、当医療団では、職員の行動指針となる標語聖句を年度毎に新たに選定しております。本年度は「一致団結」をテーマとし、医療団経営の基本方針にも組み込んでおります。職員みんなが「一致団結」することにより、今まで以上に地域の医療介護福祉に貢献していく所存ですので、皆様にはこれからも引き続き御指導・御鞭撻の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

News

| 新任ドクター紹介 |

血液内科副部長 小林 正行
こばやし まさゆき

2018年2月着任



平成8年に三重大学医学部を卒業後、血液内科医として広島赤十字・原爆病院 血液内科で4年、京都大学医学部血液・腫瘍内科で16年、京都桂病院血液内科で2年間勤務してきました。血液領域では白血病、悪性リンパ腫、骨髄腫といった血液悪性疾患を主に診てきましたが、大学のころはHIV-1やHTLV-1といったレトロウイルス感染症も専門としておりました。血液や前述感染症で気になることがあればいつでもご相談ください。よろしくお願いします。

糖尿病内科部長 山田 和範
やまだ かずのり
2018年4月着任



4月1日から日本バプテスト病院糖尿病内科に勤務させていただきました。糖尿病患者さんの療養指導、多職種チームによる自己管理指導を診療業務の中心として1型糖尿病、2型糖尿病そして血糖管理の必要な高齢の方や妊産婦の方々の糖尿病自己管理をサポートしていきたいと思います。

糖尿病は全身疾患で眼科や循環器科をはじめ関連診療科との連携が不可欠です。また患者さんは毎日の生活の中で血糖管理をされるので地域の医療連携がたいへん重要です。

先生方にはご指導ご助力のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。そして、これからみなさまといろんな話をさせていただくことをたいへん楽しみにしています。よろしくお願いいいたします。

就任のご挨拶
病院看護部長 岩井 和美
いわい かずみ



平成30年は診療報酬・介護報酬同時改定が行われる激動な年、私自身この難局を乗り越えられるか不安を感じています。前職場の老健施設で教わった「多職種協働」、「在宅復帰・在宅支援」の実践を活かし、医療と介護の連携強化に努めたいと思っています。また、看護業務が拡大される中で、看護がやらなければならないこと、看護でなくてもよいことを極め、チームで取り組んでいきたいと願っています。皆様のご指導・ご協力の程、何卒よろしくお願いいいたします。

小児科医員 池田 韶子
いけだ きょうこ
2018年2月着任



2月より小児科医員として勤務させて頂いております。以前は洛和会音羽病院や大津赤十字病院にて勤務しておりました。喘息、アトピー、アレルギー疾患などを専門にしていますが、新生児から中学生まで小児科全般を診ています。

プライベートでは2人の子育てをしています。忙しくてなかなか構ってあげられていませんが、一緒に料理をしたり、将棋を指したりしています。子供の成長を見守ることができるのはとても幸せなことです。医師としても地域の子供達が健やかに育っていけるようお手伝いできればと思います。お子様のことでご心配ながあれば、気軽にご相談ください。

産婦人科部長 高井 浩志
たかい ひろし
2018年4月着任



4月より日本バプテスト病院勤務となりました、高井浩志と申します。この4年間は京都大学の大学院で、妊娠高血圧症候群の研究を行ってまいりました。

妊娠高血圧症候群は母児双方の命を脅かし、発症頻度は全妊婦の数%と決して少なくありません。研究で得た知見をもとに、少しでも臨床に生かしていくべきと考えております。

また当院はNICUを有し、主に周産期を中心に診療を行っておりますが、子宮筋腫、卵巣囊腫など良性腫瘍の手術を行う婦人科から、月経困難症・更年期障害など、日常生活に支障を来す女性特有の諸症状を扱う女性ヘルスケアにも力を入れております。

若い方からご年配の方まで、すべての女性に安心して受診していただきサポートできるよう、スタッフ一丸となって診療にあたってまいります。どうぞよろしくお願いいいたします。

老人保健施設副施設長 兼 看護介護部長 梅村 道代
うめむら みちよ



2025年に完成形を目指す地域包括ケアシステムですが、老人保健施設にも課せられている役割は非常に大きく、より多くの課題を感じています。改めて看護とは「生活を支えること」の原点に立ち戻り、これまでの経験と医療団の特性を生かし、他事業体との距離がより近いものとなるよう取り組んでいきたいと思います。至らない点が多々あると思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



健康・栄養

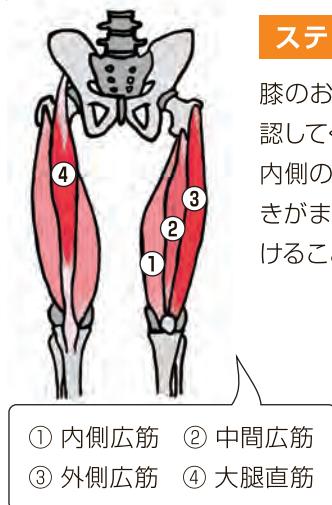
第30回 膝関節の運動

いぬいともみ
理学療法士 乾 友望



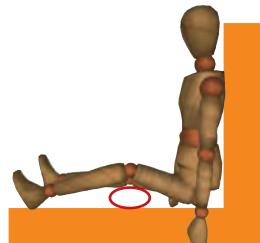
まずは自分の膝がずれていないかチェックしましょう。足を閉じて立った時にくるぶし、ふくらはぎ、膝、太ももがついていますか？膝を伸ばす筋肉は大腿四頭筋と呼ばれ、四つの筋肉がそれぞれ協調し合ってまっすぐに膝を伸ばせます。膝関節は曲がる・伸びるしかしない関節なので、ねじりなどが生じると膝の組織を損傷する原因になります。そのため「まっすぐ」運動することが大切です。今回は体重をかけると痛みのある膝にも適用できる負荷の弱い運動を紹介します。

※行って痛みがある場合は控えてください。



ステップⅠ 膝の下にタオルを置いてひざ裏で踏みつぶす

膝のお皿の上あたりの内側と外側を触り筋肉がしっかりと硬くなっているか確認してください。内側がやわらかい場合は内側広筋(図の①)と呼ばれる膝の内側の筋肉が動きにくい状態になっています。膝のお皿の向きとつま先の向きがまっすぐ天井に向いているかを確認し、膝の裏をタオルに平行に押しつけることを意識しましょう。



ステップⅡ 深く椅子に座り、膝を伸ばす

必ずつま先と膝のお皿の上の内側、外側の筋肉がしっかりと硬くなっているかを確認してください。



聖書の小道

第36回

「イエスは接着剤」

わたしが彼らの内におり、
あなたがわたしの内におられるのは、
彼らが完全に一つになるためです。

ヨハネによる福音書
17章23節より

みやがわ ゆみこ
牧師・チャプレン 宮川 裕美子



今年のイースター（復活日）は4月1日でした。イエスが十字架の死の直前に人々の為に祈られたことに「一つになる」がありました。この聖句の「わたし」はイエス、「あなた」は神、「彼ら」は人々です。神がイエスを愛してイエスの内におられる、そのようにイエスが人々を愛し、その内にいることを通して人々が一つになると言います。それは、イエスがその生涯と全存在をかけて伝えられた神の愛が、全く異なるものやばらばらのものを一つにするということです。

神学生だった頃、教授から問われたことがあります。「イエスの働きを何か物に譬えるとしたら何だと思いますか？」当時は全く思いつきませんでしたが、今ならこう思います。イエスの働きはすべてを一つしてくれる万能の接着剤のよう。

新年度の歩みの上に、愛によって結ぶ接着剤はいかがですか？

牧師室からの
おしゃらせ

標語聖句 の書

良いチームワークのために一つになることへの祈りが込められています。
イマヌエルホールとチャペルに標語聖句の書があります。どうぞご覧ください。

行事 予定

5月20日(日) ペンテコステ

聖霊が降って教会が生まれたことを祝う日でキリスト教の三大祝日の一つです。

6月10日(日) 「病院デー」(日本バプテスト連盟制定日)
花の日・子どもの日

連盟の諸教会、地域のキリスト教教会や学校において当院・施設の働きが覚えられる日です。施設訪問やお手紙が届きます。

催し物予告

医療団 チャペルアワー

日時：2018年4月25日（水）午後3時15分～3時40分

出演：ダダ君と双子の兄弟

会場：日本バプテスト病院3階チャペル

*「春の歌と手品」を届けに、かわいいお友だちがやってきます。
お楽しみに♪

* 都合により、変更・中止の場合があります。ご了承ください。



献金・献品 感謝ご報告 (2017.11.1-2018.2.28) 敬称略

上村 幸子 廣澤 美智子 内海 和子 岩西 敬一・裕子

稻田 雅美 東 愛子 近藤 知也・明子 藤岡 美香子

同志社女子高等学校 西南幼稚園

西南学院バプテスト教会 和歌山バプテスト教会

日本基督教団 京都教区 京都南部地区

イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、隨時受け付けています。詳しくはおたずねください。

寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただきか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

郵便振替

記号番号 00960-4-282133

加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課

電話 (075) 702-5926

日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだと、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.146 2018年4月発行

発行／一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人／代表理事 北 堅吉 編集／日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>

日本バプテスト看護専門学校 <http://www.jbsn-kyoto.com/>

お知らせ

医療団 ホスピスボランティア募集

日本バプテスト病院では、月～土のいずれかで13時～16時頃までティータイムのお世話やベッドまわりの整理整頓、話し相手などをしていただける（1年以上活動できる20歳以上の方）ボランティアを募集しています。

下記の説明会＆面接・研修会の両日に参加が必要です。参加希望の方は必ず事前連絡をお願い致します。

説明会＆面接（筆記用具持参）

2018年5月12日（土）13:00受付 13:30～16:00

研修会

2018年6月9日（土）13:00受付 13:30～16:00

両日とも、場所は、(財)日本バプテスト連盟医療団看護専門学校内 イマヌエルホールです。

T E L 075-702-5988

F A X 075-701-9996

メール volunteer@jhb.or.jp

担当
総務課 松屋

問合せは「ホスピスボランティア応募」と明記し、氏名・住所・年齢・電話番号・メールアドレス等を、FAX又はメールにてお願いします！



編集 後記

春の訪れとともに私たちを楽しませてくれる春の植物も春を謳歌し、一年で一番植物たちが元気な季節となりました。今年度から「シャローム」は季刊誌として年4回の発行となります。気持ちを新たに新しい「シャローム」をお届けしていきます。

バプテスト訪問看護ステーション しおん <http://www.jbh.or.jp/shion.html>
バプテスト居宅介護支援事業所